十と 一の くらいに わけて たそう③

2けたの たしざん（一の くらいが 10を こえる・ずつき）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・ぼうは 十、まるは 一。ひだりの ずと みぎの ずを かぞえて、みぎの しきから たそう。
・10か 10より おおきく なったら、ひだりの しきの「くりあがり」の したの □に 1を いれよう。
・ひだりの しき（十の くらい）は、くりあがりの 1も いっしょに たして □に いれよう。
・うえの □2つに、ひだりの しきの こたえと みぎの しきの うしろの 1けた（13なら 3）を いれよう。

れい 38 + 25 = 6 3



十の くらい　くりあがり　一の くらい

3 + 2 + 1 = 6　　8 + 5 = 1 3

① 38 + 27 = □ □



十の くらい　くりあがり　一の くらい

□ + □ + □ = □　　□ + □ = □ □

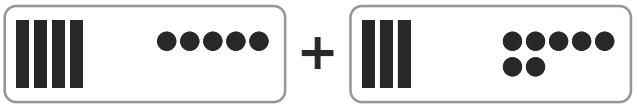
② 17 + 58 = □ □



十の くらい　くりあがり　一の くらい

□ + □ + □ = □　　□ + □ = □ □

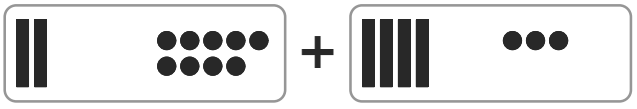
③ 45 + 37 = □ □



十の くらい　くりあがり　一の くらい

□ + □ + □ = □　　□ + □ = □ □

④ 29 + 43 = □ □



十の くらい　くりあがり　一の くらい

□ + □ + □ = □　　□ + □ = □ □

⑤ 64 + 28 = □ □



十の くらい　くりあがり　一の くらい

□ + □ + □ = □　　□ + □ = □ □

十と 一の くらいに わけて たそう③【こたえ】

2けたの たしざん（一の くらいが 10を こえる・ずつき）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

おうちの方へ

一の くらいの 和が 10 以上のとき、10を 十の くらいへ 1 わたします（くりあがり）。
十の くらいの 式には、くりあがりの 1も いれて 3つの 数を たします。

れい 38＋25 は、一の くらい 8＋5＝13で 十の くらいへ 1。十の くらい 3＋2＋1＝6。
一の くらいの 答えは 3 なので、ならべて 63 です。

つまずいたら「まる 10こで ぼう 何本？」と たずね、ずの まるを 10こずつ かこんで かぞえましょう（この紙は どの問題も 一の くらいの 和が 10 以上）。

① 38 + 27 = 6 5



十の くらい　くりあがり　一の くらい

3 + 2 + 1 = 6　　8 + 7 = 1 5

② 17 + 58 = 7 5



十の くらい　くりあがり　一の くらい

1 + 5 + 1 = 7　　7 + 8 = 1 5

③ 45 + 37 = 8 2



十の くらい　くりあがり　一の くらい

4 + 3 + 1 = 8　　5 + 7 = 1 2

④ 29 + 43 = 7 2



十の くらい　くりあがり　一の くらい

2 + 4 + 1 = 7　　9 + 3 = 1 2

⑤ 64 + 28 = 9 2



十の くらい　くりあがり　一の くらい

6 + 2 + 1 = 9　　4 + 8 = 1 2